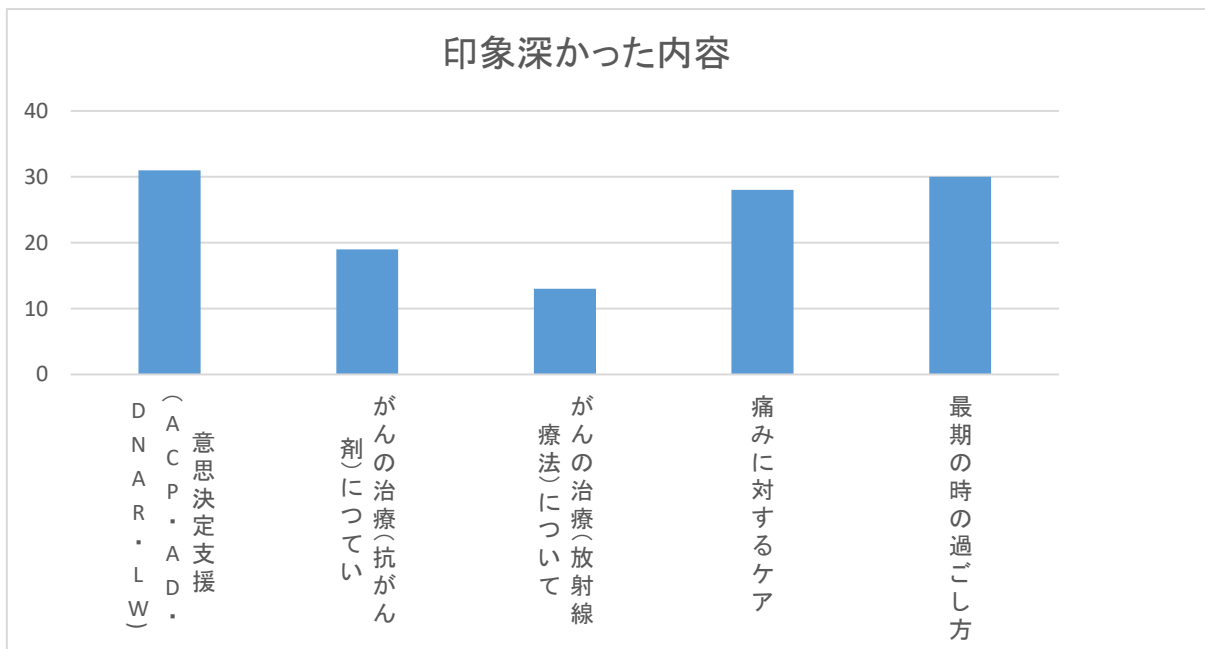
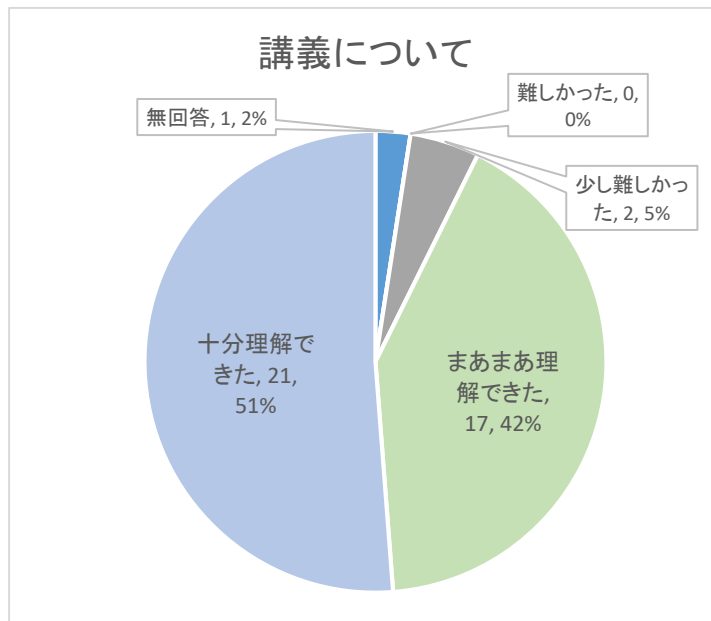
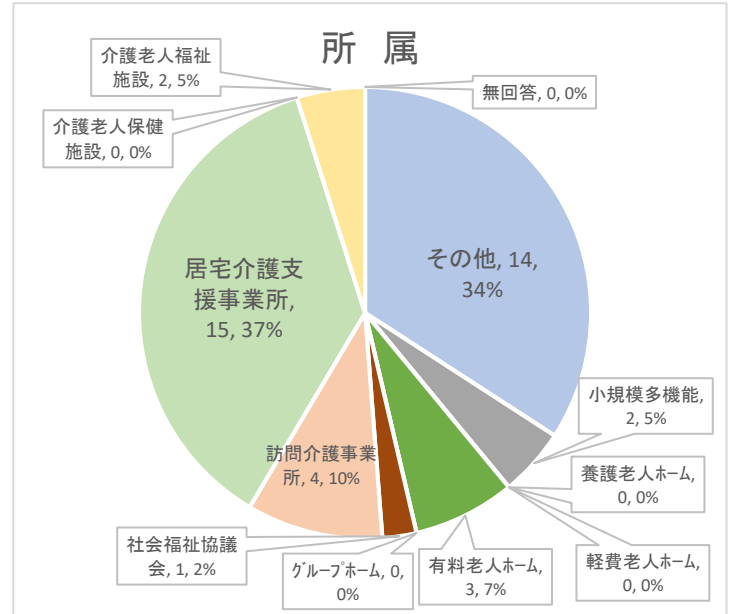
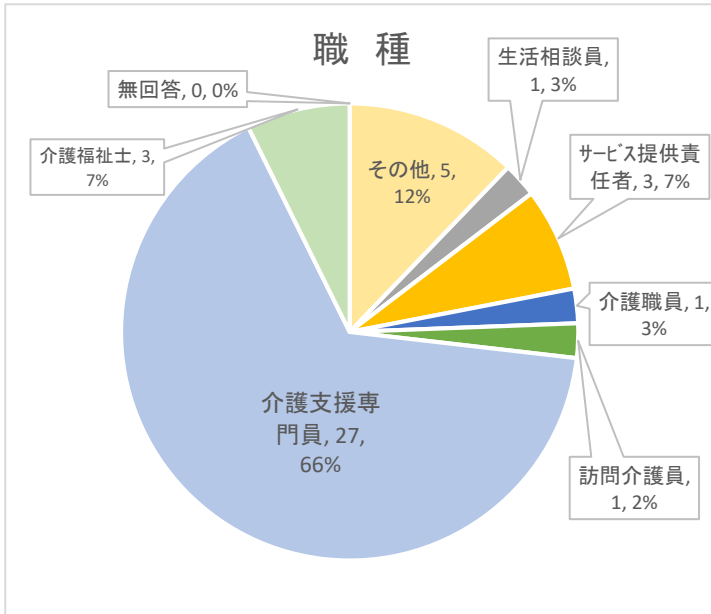


ケアマネジャーと介護職のためのスキルアップ講座『はじまりから旅立ちのケアについて』 アンケート集計

No.1

遠賀中間医師会在宅総合支援センター R1.12.9

参加人数41名 アンケート41名



「もっと詳しく知りたかった項目や今後掘り下げて学びたい分野」

- ・来年も待ってます。いや1年に2回お願いします。
- ・とてもわかりやすく良かったと思います。ありがとうございました。
- ・訪問ヘルパーの内容について。
- ・がんを患っている方に対する接し方。
- ・癌の治療中に在宅で生活している人達に、どんな状態となれば、CMとして病院へ戻る事を本人に説明するポイントはどこなのか？
- ・痛みに対するケア。
- ・声かけのやり方など。

「今後の業務で活かせると思ったこと」

- ・癌のターミナル期のプランの立て方に役に立つと思いました。最新の癌の治療やケアについて学べました。わかりやすかったです。
 - ・身近な所にガンになった人がいます。段階的に学べた事がとても良かったです。本人の話を聞いたりしてほしい事などに活かしたいです。
 - ・ご本人の気持ちの変動を見ながら寄り添って行きたいと思いました。
 - ・治療中の日常生活の注意など一緒に考えていきたいと思いました。
 - ・説明は理解できてこそ説明ができたってことですね。医学用語を少なくし、理解しやすい説明が大切ですね。
- Q「先生何って言った？」「ケアマネさん何て言った？」A「よーわからん」をよく聞くので…。
- 本当に理解できなければ、本当の本人の声は聞けないんですよね。お互いがんばりましょう。
- ・痛み止め、麻薬の使い方について何も知らなかったので、勉強になった。
 - ・がんに対する見方。
 - ・抗がん剤使用により起こる口内炎の対処法について、食事の前後にモンダミン等とてもわかりやすく、今後役に立つ事だと思った。患者さんへの対処を細かく話していただいだけ、役立つ話しばかりでした。
 - ・リビングウエル。薬の管理について。ACP。レスキュードーズ。
 - ・ACPということが大切になってくること。
 - ・日常生活上の注意点。抗がん剤の取り扱い等。麻薬について(確認できた)血中濃度を維持する。
- QOLを優先する考え方。
- ・本人の意志決定支援に基づく最期を迎える。心身の状況により意思の変化があるので、繰り返し話し合い確認する。

「要望や研修の希望」

- ・癌末期の方が苦痛なく自分らしく生活するには、どのような支援が現在されているか(事例として)。精神的にどの様に変化していくのかなど知りたかったので、今後もまた内容を深く研修したい。